



やまびこ



編集・発行

荻野地区地域福祉推進委員会

事務局：荻野地区市民センター

TEL (241) 1030

本推進委員会のシンボルマークは

荻野地区地旗を使用しています 荻野地区地域福祉推進委員会だより

住みよい地域 『荻野』

地域福祉

推進委員会

委員長 伊藤重文

令和5年4月より、荻野地区地域福祉推進委員会の委員長に就任しました蔦尾の伊藤です。

コロナ感染症も五類に移行し、例年通りの各部会の事業が、予定通りに運営されています。

荻野地区においても、少子高齢化の波が押し寄せています。

特にこれからは認知症予備軍にならないように生活習慣を見直し、そしてまた「フレイル」にならないように、家に閉じこもることもなく、努めて外出するようにしましょう。

「今日、行く所がある」「今日、用事がある」という『教育（今日、行く）』と『教養（今日、用）』が大事です。社会生活を明るく元気に楽しむことを考え、人と人とのつながりを大切に暮らして欲しいと思います。

今後共、荻野地区が住みよい地域になるよう、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

総務部会

部長 棚橋俊之

総務部会では、コロナの規制緩和が進む中、皆様のご協力、ご支援のもとに、今年度の予定行事を計画しております。実施しております。

・子育てサロン「ひなたぼっこ」

毎月第三水曜日の午前に蔦尾児童館にて開催。この夏は酷暑のため、参加される人数が昨年に比べて少ない状況ですが、秋以降は戻ると思われます。



(ひなたぼっこ風景)

ひとり暮らし老人登録者への訪問対話

7月に実施。暑い日が続く中、民生委員の方々が登録者宅に慰問品を持って訪問し、お話しをさせていただきました。

寝たきり老人登録者家族へのお見舞い

(12月に実施予定)

視察研修会の実施

(来年2月に実施予定)

世代間交流促進事業の見直し

(総務部会で検討)

今年度後半も、皆様と一緒に、より明るく元気に活動していきたいと思います。

ボランティア部会

部長 加藤 修

昨年とは新型コロナウイルスの感染拡大のため、講演会や研修会などが中止になりました。今年度はマスク着用規制も和らぎ、いろいろなイベントが計画されています。

私たちのボランティア部会は、9名で構成されています。今年度は



(ボランティア連絡会の様子)

は部員4名が入れ替わり、7月8日(土)に令和5年度ボランティア連絡会を開催し、21名の参加者の方にそれぞれの活動の計画を発表していただきました。今後は11月にボランティア講演会、2月にボランティア連絡会を計画しています。

私たちボランティア部会は、個人ボランティアや居場所づくりボランティアの活動を広めるために、部員は積極的に活動への参加をしていきたいと思



厚木には15の地区自治会連絡協議会があり、荻野には29の自治会があります。

荻野地区地域福祉推進委員会の組織

荻野地区の自治会連絡協議会、民生委員児童委員協議会、しあわせクラブ連合会、青少年健全育成会、子ども会育成会、交通安全母の会、食生活推進団体厚味会荻野支部、福祉施設、荻野地域包括支援センター、小学校代表、小学校PTA、中学校代表、中学校PTA、公民館（地区館長・地区分館長）により構成されています。

サービズ部会

部長 升田恒明

サービズ部会の令和5年度事業は、昨年同様「ミニ茶話会」と「小さなまごころお届け隊」です。

「ミニ茶話会」は、6月から翌年の2月までに11回、「小さなまごころお届け隊」は11月に実施します。

「ミニ茶話会」では、厚木市健康づくり課健康リーダーによる「お口の健康講座」とオカリナ演奏や腹話術・手品などのアトラクションを実施します。

6月（新宿地区2回）と7月（まつかげ台地区とみはる野地区）に70歳以上を対象にミニ茶話会を実施、しあわせクラブのある地域は参加者が20人前後でしたが、しあわせクラブの無いみはる野では8人でした。しあわせクラブの皆様には感謝し、ありがとうございます。みはる野地区はミニ茶話会のお知らせを「萩野だより」だけでなく、昨年の参加者への直接連絡や地域の回覧板での周知等工夫が必要と感じ



(萩野新宿)



(まつかげ台)



(みはる野)

ています。「小さなまごころお届け隊」は65歳以上のひとり暮らし登録の方へ、安否確認を兼ねてお届け物をする事業ですが、スープなど簡単に調理できるものが喜ばれていますので、今年も同様な品物を準備したいと思えます。

健康部会

部長 石田博孝

コロナ感染症も五類に移行され、各運動が活発になってきました。お陰様で当初予定のグラウンド・ゴルフ、ターゲット・ゴルフ、ゴルフも、一部雨の影響で延期になりましたが、無事終了することが出来ました。皆様方のご協力に感謝申し上げます。

また、介護予防体操教室は、毎月一回実施中です。皆様方の参加をお待ちしております。「健康第一」と言われますが、まず体を動かして、適度の汗をかく、そして毎日続けることが健康への第一歩だそうです。健康部会



(グラウンド・ゴルフの風景)

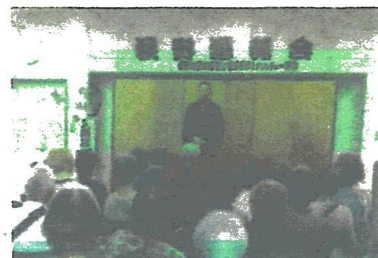
では、皆様方と「心のふれあい」「住み良い地域社会」を目指して頑張っています。今後共、皆様方のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

カルチャー部会

部長 大谷 彰

今年度の「萩野落語会」は、令和元年に一度出演をお願いした『入船亭遊京』さんを再びお迎えし、6月18日（日）に開催しました。今回はコロナによる人数制限を解除し定員を増やしましたので、多数の方に参加して頂きました。参加者は「笑い」で日頃のストレスを一時忘れ、楽しい時間を過ごされたと思います。

今年度の「萩野落語会」は、令和元年に一度出演をお願いした『入船亭遊京』さんを再びお迎えし、6月18日（日）に開催しました。今回はコロナによる人数制限を解除し定員を増やしましたので、多数の方に参加して頂きました。参加者は「笑い」で日頃のストレスを一時忘れ、楽しい時間を過ごされたと思います。



(萩野落語会のひとコマ)

落語が好き、落語に興味のある方が、萩野地区にも多数おられると思います。しかし、寄席に行くにも萩野からでは結構大変です。身近にテレビで楽しめる落語は、日本テレビが日曜日に放送している『笑点』だと思えます。そこでカルチャー部会は、数年前から萩野地区の皆様にご覧いただけるように計画して、今年度から「プロの落語を生で」鑑賞していただけるようになりました。

今年度の「萩野落語会」は、令和元年に一度出演をお願いした『入船亭遊京』さんを再びお迎えし、6月18日（日）に開催しました。今回はコロナによる人数制限を解除し定員を増やしましたので、多数の方に参加して頂きました。参加者は「笑い」で日頃のストレスを一時忘れ、楽しい時間を過ごされたと思います。

(編集後記)

広報部会

部長 三栖寛美

九才の孫が三才の時、新幹線が大好きだった。新幹線に乗せてあげようと思ひ、何気なく新幹線の鉄道地図を広げて見ていたら、長野駅の上に『三才』という駅が目に入った。調べてみると、三才になった子どもを連れてこの駅を訪れる家族が絶え

ないという。便乗することにした。それから孫が4人。今年で九才・七才・七才・三才と成長し、先日三回目の『三才の旅』を終えた。お陰様で孫達はよく食べ、元気に成長している。

「三才」の駅は「JR」から「北しなの鉄道」に移管され、無人駅だがゴミひとつないきれいな駅になっている。記念写真が撮影できるように工夫され、少し歩くとお参りの出来る神社がある。今年二人が小学校に入学したこともあり、夏休みに実施した。長野も暑く、駅前の自販機が孫達だけでなく、大人達にも大人気だった。神社の石段から見た長野市内の景色は、爽やかな感じに見えた。三家族一緒の旅は、偶然に見つけた『三才』の駅からはじまった。次の三家族一緒の旅はどうなるのだろうかと思っていたら、「時々三家族で旅行しない？」と息子の発言。嬉しい旅の終わりだった。皆様のご健勝をお祈りし、編集後記とさせていただきます。